





とこでもすぐ女の子に認められてシアワセな奴だなあしと、うらやむもありさまだったが、テヘランでマカオ生れの混血娘のホルツゲースでは生きかえった思いたったと思う。

春 香港はどうだったかね。

とんでもないところだよ。飛行機は対岸の九龍に着陸して、プレジデントホテルに入ったが、終戦後の東京の話をきいたことがあるが、香港のごちやぐち振りを見ると、あんなふうだったかと思ふ程です。いたる処私娼窟なんだ。ひとり夜歩きでもしようものなら、どんな目にあうかわからない。

スカルベリ氏と連絡をとって、一寸歩いて見たが危い危い。いい気になつてバーで飲んでいると、クレーマンが取りまいて、どこへつれて行かれるかわからない。金をとられるのはやむを得ないが、うっかりすると命だつたられるかも知れない。香港には二日滞在したが、全く正体のつかめない町です。しかし、街に商品はあふれている。ね、メイドインシンガポール、アメリカ、イギリス、一流品が妍を競つていて、上手に買えば安く手に入るんだそう。た。遊子精魂をつくして香港に遊ぶなどの秘話はこの次までお預けかな。

# 絵画愛好の方々へ

昨年度追絵画同好の集りがありました。途中で座折したまま今日に到りました。

此度び九月より又発足したいと存じますので、御賛成の方には御集り下さいます様御案申し上げます。

尚、絵の好きな方がありましたら、お誘い合せて御判断下さいます様にお願ひ申し上げます。

日時 九月十五日(第三日曜) 午後一時

場所 バストス日語学校

絵画の同好者の会の発足の御相談を致し度いと思ひます。相談会后室内写生を致しますから、道具を御持参下さい。

発起人 梅津愛子

佐々木南天子

冗談をいなさんな。こんな四月に、まごしては、いつ東京へ帰るの判らん。さあ、先を急ごう。

六月八日夜八時東京羽田着です。香港を出てしばらくすると、夕暮れになり、只今九州上空でございまして、アノウンスがあり、ボツボツバンドを締める。そのうち刻々羽田に迫っている感じだが、どうしたものか、さっぱり感涙が湧かないんだね。スカルベリ氏の方がそわそわしているんだ。サキタ、お前の故郷日本に来たんだぞ。何ともないんか。とハツパをかけて呉れろんだが、いよいよ着陸して日本の土を踏んでも、何ともないんだね。夢心地というのかも知れない。

外務省の事務官が「サキタ氏」と記した白布やうのものをかかけて待っていてくれたので、びっくりして挨拶している。もう用意が出来ているので、自動車ですぐ第一ホテルにつれていかれた。

羽田についた時、夜ではあるが、地を一步下りると途端に汗があふれる。身びしょぬれだ。飛行機中は冷房が利いていたんだ。それが日本の夏の暑さにふれたものだから、神経がとまどったんだね。ホテルのロビーでもスカルベリ氏、氏は、サキタ、お前うれしくないのか。と、さうなんだね。ボクはそれ程無表情だったんでね。彼は、イタリマのチホリの古城を仰いで亡父の懐旧を忍んだのであろう。故郷の土を踏んで感激しないのは不思議だといわんばかりだ。ボクはホテルの窓から東京の夜景を眺めたが、やはり感激という感情、胸にふき上げてくる熱いものを全然感じないんだから、これは自分でもおかしいと思ひましたよ。

翌月曜日、吾々は外務省に挨拶にいき、日本滞在約一カ月のスケジュールもらった。実際の世話は農林省の指図に従うわけだが、とりあえず駐在伯国大使館を訪問して、アウバロ、テイシ、エラ大使にお目にかかった。

スカルベリ氏は伯国の現役の大更だが、ボクも一伯人として、大使館の一時間の訪問は愉しかった。まず電話でおまちなさい。ボルツゲースの判人さまをよびますから、という次第。大使館といつても伯国人は数人で、あとは現地採用の日本人だ。

それから暑い東京のことだから、自動車も暑いだろうと思うと大ぢが、クーラが設えてあつて、一歩車へ入ると、ひやつとすんだ。町のタクシも大抵冷房車だ。そのへんさすが日







# FORMICIDA BLEMCO

ガス体の殺蟻剤をゴム管で蟻の巢に  
送り込むと、空気よりガスが  
重いので、どしどし吸収されて  
蟻の巢の奥までとどき、蟻を  
殲滅せしめます

ブレニコ代理人

鶴

勝



サウバを撲滅するには  
フォルミシダーブレニコのガスで  
巢の中の卵・幼虫・蛹・成虫・彼らの食物  
ぐるみとかしてしまおう。

では知てはいたろうが、現地にそれを  
やり、その結果がデータされてくるの  
を見るに及んで、唖つていたよ、町  
と、とにかく人間がよく働くこと、国民  
にも田舎にも乞食がないこと、国民  
が裕福なこと、アメリカ並に自動車の  
基地が方々にあること、求人広告がや  
たら目につくこと、などであった。  
ね、求人広告についていうが外人によめるか  
春、それや感じて判るらしい、サキタ、  
あれは何だ、プロクレーラ、セ何十人、  
あれはどこの工場だ、一などと、すご  
い求人ぶりだ、あれじゃブラジルに商  
て最低の生活するよりましと思うだろ  
うな。スカルベリ氏中々よく見ている  
です。日本人の働き性、バカブンド地  
の、それはたとえ一ヶ月の滞在にして  
その感覚で見ると、びりっとなるもの  
があるですよ。な、子でも小茂田さん  
週、よたもんなどにたかられたことは  
か、さあ、そんなことはなかつたな、一  
度銀座を歩いてる時、うしろからア  
ンチヤンのような人が、うまいものを  
くわせる処へご案内しましょうか、一  
と聾をかけて来たが、こちらには二人で  
きこえないふりをして、ポルツゲース  
でペラペラやっけて行くものだから、つ  
け入る隙なしと見てか、退散しました  
よ、外人になりすましていることも、  
都合のいい時もあるわけです。  
以下次号 糸音

## 糸音交遊録 11

小茂田光明氏の巻

群馬県の出身、織物の産地だけあって  
群馬県が呉服店。亡父、長兄などと一しよ  
に渡伯してバストスに入植。バストスと  
申しましても広うござんす。手前入植の  
地と発しましては、中央からつい入キ口  
サウデ区にござんす。！などと、群馬  
子とききて長脇差に三度笠など、いき  
な渡世人を想像するが、気の荒い群馬っ  
子でも小茂田さんみたいな気の優しい人  
もあるのである。毎日お蚕の織物ばかり  
いぢっている、あの感触が全身にしみ  
ちくのではなからうか。  
サウデーに入植したのは亡くなったお  
父さんと長兄だけで、本題の光明さんは  
日本で習い覚えた呉服商で身を立てんと







い、そういうふうには人を魅了する力をもつてゐるのが、彼の生来の人徳であり、人格なのである。

ああ草臥た。やたらに人をほめるものではない。きく方はよかろうが、喋つてゐる方は全く疲れてしまふ。しかし、小茂田さんという人は、いくらほめてもほめ過ぎるといふ事のない人だ。そういう人物だから、いやだ、いやだと云い乍ら、あちらこちらと団体から彼を引きずりこもう、味方につけようと、随分触手が伸びたそうだが、公共の世話以外には、のらりくらりと逃げたさうである。

文化協会以外に顔を出してゐるのは、生長の家の会計くらいなものだが、文協の方は中央区の組長から始まって副区長、中央区長、慈善病院会計などと、次第に深身に沈し、今や次期の文協会長にギせられてゐるといふうわさだ。世の中には、名譽職でも名ばかりでも役職の欲しい人は多いものだが、小茂田さんのように、いやだいやだと遂に捕虜となつてしまふ人もある。

役員になりたい人は、小茂田さんのように、いやだいやだと云えば、或は役職になれるかも知れない。小茂田さんは、二三年前、あまりなれなれといつて、うるさかつた時、バストスでは、どもならんと真剣にパラナ移転を考えたさうである。小茂田さんのような人をバストスから失つては大変ですぞ、皆さん御注意あれ。

おとなしくて、マジメ一方の小茂田さんが、どなたかの力ザメントで祝辞をやつたことがあり、当夜の太ホトマーとして、バストスに子々孫々まで云いつたえられる逸話がある。それは、有名な中江藤樹先生の性愛余談という、いかめしいもので、日本語のよく判らない青年たちは、ホカソとして気毒をぬかれたさうだが、中老以上になると、言葉から受けるニヤアソスが身に沁みておもしろく、腹をよびつて笑つたものである。ここに再録したいと思ふが、スペースが足りないの、簡係書きにする外はないが、近江聖人といわれる程の国学者の愛妻家振りと性行為の神聖振を逐一披露し、微に入り細にわたり、遂には愛妻は性行為を以て第一義となし、朝となく、昼となく回数多きを以て尤となす。昼間客あれば、自室に貼紙して曰く、「只今性行中、何人も近よるべからず」と、近江聖人の代りに小茂田聖人が、ほそぼそとした声をマイクに吹き込むのだから、正に天下一品の至芸である。

もしくわしくききたい方があれば、次のカザメント祝辞に拍手を以て迎えたならば、或は「それでは」と、小茂田さん立ち上らんこともないだろう。一日、藤樹秘話の文献の儀をたずねたところ、偶然「藤樹録」というのになつた。一読膽に銘じて、いろはは忘れても、これだけは脳裏にやきついてゐますと、ホホ！とお笑ひになつた。やつぱり肝腎なところはよく勉強してゐると感心した次第である。

どうも正代の文化協会長さん、さげすんで、砕けて、いい人ばかりであつたが、もし、小茂田さんにお鉢がまわつて来たら、誠実誠意の上になつて、どうかエーモアなごぶりな会長さんになつていただきたい。くそまじめで、ヨッジで重箱の隅をつつくような人はワシはさらいじや。

日協役員で小茂田さんが敬老会係りになつて早々開口一番「お父さんお母さんの皆様」と、呼びかけたが、この言葉の使用者は小茂田さんを以て鎬矢とする。空前絶後である。以後数年小茂田さんは文協役員として躬を逞してメーザ作りから先き立つてやつて下さる。何としても心からなる真心を以て、あつちの事にあたる人、文協会役員中「ピカ一」といふても過言ではなからう。報われぬ役員に対する謝辞としてお受け下さい。

# 西氏立候補

## 市長選挙戦に

西徹氏は二人どの市長選挙にはせい出馬すると公言はしていたが公式発表をせぬので止めるのかと関係すじをいらいとさせたが、去る九月一日夜石橋邸に於て公式に立候補を宣言した。この夜参集者五十名、いふれもバストスの地盤固めと将来の飛躍を要望し奮起を盟つた。西氏はバストスの中堅層に支持者の多いこと、前市長時代の善政の印象の善かつたこと、州政府交渉に強いことなど歩のよい点もあげられてゐるようす。

いよいよ選挙期節に入つた感が深い。因に副はDRアリセウ氏と決定した。



### 省力養鶏に関する話

## 人動給飼機物語

### バストス産組木口

我がバストス養鶏界も次第に多数飼育に向つて進みつつある反面、其の経営上を判に於て執勤人員の増加を来たし、労働法の実施に隣い実に煩雜なる問題を起しつある。

此の時に当り、如何にして養鶏の機械化を図るか云う点に我々の関心があるのではなからうか。養鶏の機械化は云うに易く、莫大な資本を要する事として、奥州の町並とは異なる感を受けながら一泊、施は現在の経済状態にては至難な策であると考えがちである。

斯の所、現在多くの養鶏家は洗卵機を使用して能率を上げ、一番人手を要する此の面の機械化の有利性を実証しつつある。然し他方面、給飼法及び管理の機械化を如何なる方式によるかという点に一層の考慮を必要とすべき問題ではなからうかと思うのである。

此の事に関し、我々組合の会合の席上り方に、信太事務理事より、先般クリチーバ方面を旅行せし折、報告誌として、此難問あつた。地形としてはお世辞にも上等と愚を突に簡單なる方式にて解決し、人動は言い難く、この思い地形を突に巧みに給飼機なるを使用し、能率を上げて経営利用して居ること感心した。

成程一見して、隅々に行きとどいた遣

路クリチーバに向つた。バストス産組員は、大野組合長を先頭に、全十五名、他に小沢養鶏場主は母堂に全員二十一名となり、三台の車に分乗し、目的地に向つた。途中パラナ州の奇観ビラベリヤにて一時間程費し、この自然の造り出せる景観に感嘆し、この予期せざる見物によるこびながら、再び車の人となつた。

岡村氏とは、彼の有名な洗卵機として知らるる洗卵機製造者である。実は、今日の目的たる養鶏場の設備全に養鶏場全般の設備を設計し、製作に志ざした。此の養鶏場は其のモデルケ

内を願う。岡村氏とは、彼の有名な洗卵機として知らるる洗卵機製造者である。実は、今日の目的たる養鶏場の設備全に養鶏場全般の設備を設計し、製作に志ざした。此の養鶏場は其のモデルケ

### 御禮

金一封也

今回グロリアⅡ区へ御移転に際し、前記御寄贈下さいました、厚く御禮申上げます。

廻田秋義様

シヤーカーラ 区

## 在伯北海道人史

佐藤常藏著

おまぢかねの本が到着いたしました。早川靴店 杉山寅藏 両氏方に

御申込み次第御届けいたします。北海道開拓百年の歩みと、在伯道人六十年の歴史を対照した興味ある道人史です。是非御購入の程を、バストス北海道協会

北海道人各位様  
各圖書愛好家様

### 御礼

一金一封 母上香奥返拜受  
バストス少年野球世話人  
太郎田 衛 様

## Escritório Advogacia DR Kobayashi e DR Ishikawa

### 歸化手續

日本人の方で長年当国に住みながら、この国籍を持たない方があります。学校で勉強している方で、当国籍のないのは合法的ではありません。

一日も早く歸化手続きをしましょう。

当事務所へおいで下さい。直ちに御相談に應じます。

DR 小林 平行  
DR 石川 雅弘  
**小林法律事務所**

電話 一〇五



鶏舎構造は次へまわし使用されてい  
る人動給餌機の運転の有様を述べる事  
にする。平飼様式の所は、中九米に四十米  
、六十米、百米と鶏舎の長サは異れども  
それだけの構造は皆同式にして、中九米  
の半分を土間とし、他の半分は糞の子張  
なり、是は地傾斜なる地形を其のままに  
して建てるために此の様式となる。  
糞の子張りの上に木のレールを設け、  
飼料を入れる木製の箱を造り、箱に四つ  
の車を取り付け、レールの上を走し、  
便ならしむ。舎内に糞の子張りの上  
二條の飼箱を造り、(界なし)其上に車  
の付ける飼料箱を往復して一回の給餌を  
なすと云う。舎の中央にて二つに仕切り  
て飼料置場とし、此処にて飼料箱に飼料  
を入れる。  
飼料箱の一つは手前に、他の一つは舎  
の向う端に位置す。先ず手前の飼料箱を  
向う側に運び、帰りに向う側の飼料箱を運  
び、然して一日に二回行くと云う。当養  
鶏場の飼育羽数は、雞、中鶏、成鶏合せ  
て五万羽位と、これを四人にて二時間程  
ですますとの事である。  
尚、給水法は、調節器付給水器を使用  
し、水の使用量は経済的であつた。  
次にケージ。雛段式ケージと、それぞ  
れと、適した様式を考案、使用も実に能  
率的であつた。  
省みるに、吾々バストス養鶏人は、機  
械化とは、複雑なる構造と莫大なる資金  
を要する事と考ふる所に盲点があつたの  
ではなからうか。当養鶏場の如く、安易  
簡單にして、どこにでも手に入る材料を  
用いて、この難問題を解決して居るには  
、吾々視察者一同実に有意義なる見學と  
果せる事に喜び合つた。  
終りに製作者、岡村良雄氏の態度に心  
からなる讃辭を呈する次第である。  
氏の言葉として是らの方法はまだ試験  
的段階であり、皆様バストスに於かれ  
まして、尚一層の工夫を凝らし、実現を  
望むとのことであつた。  
是等の設備は実に氏のパテントなる性  
質なるも、多忙の中を吾々のために微に  
入り、細にわたり説明なれ下さる氏の、  
斯界の発展を願う寛大なる精神に敬意を  
表する次第である。  
人動給餌機の説明に付いては、此文に  
ては不十分な点があり、詳細説明御希望  
の方は、バストス産業組合に御照会下さ  
らん事を望む。  
完

### バストス入植四十年記念 全伯短歌バストス大会

成績発表

バストス短歌会では、バストス日伯文化協会並に週報  
社の後援のもとに、入植四十周年記念短歌大会を去る八月  
二十五日午前十時より森重芳園に於て開催した。  
当日はサンパウロ、スザノ、モジ、グワイラ、パレッ  
トス、ロンドリーナ、アサイ、オスワルド、クルス其他、  
より三千余名の出席を得て、盛會裡に意義ある歌会を終了  
した。

投稿者六十七名、総数二〇一首で、互選の結果左の様な  
成績であつた。  
給得点一位、二十七点森重扶美。二位、二十二点久米光春。  
三位、二十点志伊良二世。四位、十九点田上みすほ。五  
位、十七点土屋美恵子。六位、一六点八巻たけ子。森谷  
風男。清水ととえ。七位、一五点米沢幹夫。水本すみ子。  
加藤操。以下略

高次歌一位、一六点久米光春。二位、一四点田上みすほ。  
三位、一三點森重扶美。土屋美恵子。四位、一二点森重扶美  
。加藤ふじ。五位、一一点米沢幹夫。志伊良二世。六位、八  
八巻たけ子。七位、九点酒井繁一。右本秋月。以下略。  
(作品後報)

尚当日の席題「移住」の成績は左の通り。  
一位、一一点、酒井繁一。加藤操。二位、一〇点、水本すみ子  
大場時夫。三位、九点、井本淳。森谷風男。四位、八点、信太  
千恵子。加藤春芳園。五位、七点、田上みすほ。六位、六  
点、八幡与三。有田市治。以下略

#### 席題作品

酒井 繁一  
過労死と想う嘆きは消しがたたらちねの手に珠数を産  
らす。  
移住の拓きし町にて天秤をにないて野菜を商うがあり  
加 藤 操  
汗垂りて拓きあとに歳逝きて枯れ萱原を過ぐる風音  
水本すみ子  
非合欲咲く死の隣に照る邦人の胸像なれば手に触れて見  
大 場 時 夫  
移住地の丘に開ける展望を明るしとして吾が生ずきゆく  
井 本 淳  
今年もまた移り住むこと言い出でて過去負うものの香き  
眸をせり 森 谷 風 男  
還るなき思慕たちがたく秘めもちてこの移住地におくる  
歳月 信 太 千 恵 子  
帰化しゆく子ら見守りて他び住みの庭にマナカの色日々  
変る 加 藤 春 芳 園  
それぞれの生活がありて移住地に石を築めて明るく住めり  
田 上 み づ ほ  
同胞の築きし町にあたたかきもてなし受けつつ生きの身  
を置く 八 幡 与 三  
満たされて終えし一生か移住せしことを悔まず逝きた  
る父は

### 短歌大会出席者氏名

- 酒井 繁一、武本由夫、井 本、淳、瀧崎清声
- 瀧崎夫人、弘中千賀子、小笠原富枝、水本すみ子
- 森谷風男、大場時夫、有田市治、森田又吉
- 田上みづほ、戸崎清作、加藤春芳園、加藤ふじ
- 山根久子、八幡与三、加 藤 操、齊藤武雄
- 末岡芳三、荒 秀 治、森重羊鈴、森重扶美
- 宮武勝甫、石橋美津雄、土井はやし、信太千恵子
- 牛尾陽子、浅川エミリー、浅田孤舟、柳屋すわ子

以上三十二名



### バストスの入植祭

中 浦 幸 栄

今年の七月十九日、二十日、二十一日の間にバストスでは、入植四十年記念のお祭りがありました。そのお祭には、方々から大ぜいの人々が来て、バストスの町は、とてもにぎやかになりました。昼の間は、みんなびよびよかいました。いそいそと、夜は、えんげいかいや、えいそとして、サンパウロから、最初の日の朝九時頃には、サンパウロから、せいふや、にっぽんが、おきようかいのえらい人達が、来ました。そして、バストスの新しい、そうごう会かんで、お祝の式がありました。ひんびよう会には、たまごまゆ、くばな、石のいろ々などが、ありました。いたたくさんの絵や、ポルタードなどが、ありました。二日目の昼頃、私の家には、しんせきの人達が、パウロと、サンパウロから、十五人位、いっしょに来たので、ごちそうを作ったり、休む所を作ったりして、とてもいそがしい目にあいました。行つても、夜は、みんなして、えんげい会に行つて、さいごまで、楽しく、おどりや、おもしろいげいを、見て来ました。三日目の日曜日には、はんパウリスダの、やきや大会や、シナーシオの、生徒達の、しちやこうしんが、ありました。私は、マルシャに出てから、すぐ帰りました。夜は、さいごのお祭りの、はんパウリスダの人々が、おしほいや、おどりや、えんげいなど、歌いました。そして、歌など、歌いました。来て、いっしょに、少しおそく、九時ごろに、行きましたので、もう、足を、おくる所も、ありませんでした。それでした。おもしろい、画に行つて、みましたが、そこも、もう、いっばいでした。車などは、おもしろい、道の両側に、ずっと、長く、おかれて、ありました。私は、始めて、こんな大きなお祭りを、見ました。人のうわさで、聞いて見ると、は、かの町には、こんなにも、にぎやかで、はない、さうです。それから、比べると、私の町は、日本人が多くて、とても、楽しい、と思ひます。バストスの人々が、みんな、日本が、着物をきると、日本に、住んでいる気が、する、こと、で、しよう、おわり、

### 御挨拶

このたびは御地バストス病院に勤務することになりました。御当地は私の父祖の地でもありますので、何かと御相談相手にして頂きたいと存じます。こちらへ参りますについでにはDRパウロ曲淵氏の特別な懇望もありました。及ばず乍ら力限り勤める覚悟です。何卒よろしく御立下さいます。一言御挨拶の辞といたします。

九月 日

バストス病院内

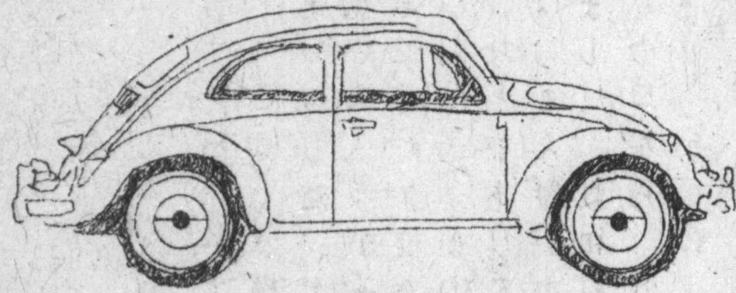
DR 大野 悟朗

### フラシル独立祭

フラシルは今から一四六年前即ち一八二九年九月七日ドンペドロ一世によりホルトガルから独立しました。この日バストスでは両中学高業師範の生徒たち一十名の大フェイルが行われた。学生バンドは、いつものこと乍ら勇ましく賑やかだ。



ヴォクスワーゲン  
Volkswagen



DIAGNOSTICA  
ELETONCA

ヴォクス  
カルマンギア 1.500  
コンビ  
ピックアップ

California Motor S/A  
カリフォルニアモートル S/A

Oswaldo Cruz  
オズワルドクルース

C. POST. 156

新設の  
電気検査機  
車のいしゃさんです

世界の高級車はヴォクスワーゲン  
電気検査機を御利用下さい  
ワーゲン車のモーター関係の疹察をしましよ。  
どこがわるいか分解しないですぐ判ります。  
銀行融資販売の御世話いたします。

Aviso de Cine Bastos

之本立

九月八日(日)九時半九日(月)八時  
東映 新事件 殺意の丘  
天然色 記者 大空真弓 芦戸伸介 高島敏郎  
他殺か事故か無理心中か? 前線本部に渦巻く痛快特ダネ奪奪戦!

東映 天然色

肉体の盛装

男は嘘がうまいから、女もうそで勝負する!

佐久間良子 藤純子 山茶花究  
江原真二郎 西村晃 丹阿弥谷津子

東映 時代劇

御金藏破り

將軍様お手付の中蔵さまが恋にこがれ、江戸城深く事もあろうに盗人の手引した!

東宝 天然色

狸の休日

ソレゾでっかく詐欺って大脱走!

大川橋藏 朝丘雪路 片岡千恵藏  
丹波哲郎 町田京介 北条菊子  
高島忠夫 有島一郎 草笛光子  
藤木悠 高橋紀子 伴淳三郎

東映 天然色

くの忍法

くの一と書いて何と読む、筒がうし、天女貝、花開く、五人の忍者が女の武器をふりまわして男忍者に挑戦する。

野川由美子 三島由利子 木暮実千代  
中原早苗 芳村真理 大木実

東映 特作

海軍

北大路放也が現代 北大路放也 千葉真一 東野英治郎  
劇主演第一回作品 三田佳子 杉村春子 梅宮辰二  
祖国に初恋の想出を遺して... 海の若人は太平洋の黒潮に生きる!

東映 天然色

のれん一代女 俠

なにが仁義の通り雨、女二代守ったのれん、ドスで濡らしてなるものか、

美空ひばり 川津清三郎 松尾嘉代  
林与一 大瀬康一 香山武彦

近日 東映話題のひげ、第二弾 牙狼之助地獄斬り  
上映 新人夏八木鮎の魅力

九月十日(火)十一日(水) 両夜とも八時  
九月十三日(金)八時 十四日(土)九時半  
九月十五日(日)九時半 十六日(月)八時  
九月十七日(火)十八日(水) 両夜とも八時  
九月廿一日(金)八時 廿一日(土)九時半